

□議員名：杉本 保喜

1 次年度の防災体制の具体策を問う。

論点	市民の避難体制における具体的な改善点を問う。
回答	地域防災力充実のため、防災訓練等の活動に取り組みやすい環境を整える。今年度の市総合防災訓練は、市関係機関と市民との連携がより親密になる有意義かつ効果的な訓練を実施したい。 福祉避難所は、厚労省ガイドラインに沿い多くの福祉避難所を指定する。要配慮者の対策は、積極的に進めていく。 避難所の開錠は、行政が最初から実施し、対応すべきと考える。

論点	防災ラジオの具体的な活用策を問う。
回答	災害時の避難勧告、避難指示の発令や避難所開設のお知らせ等の緊急情報を市民に伝達するものであるが、総合防災訓練でも訓練開始時に市内一斉シェイクアウト訓練を実施することや、訓練と同時進行で活用することを検討している。

2 観光ビジョンの具体的な政策を問う。

論点	観光ビジョンのパブリックコメントが終わり、今後の計画を問う。
回答	パブリックコメントでの市民の意見は無かった。今後、基本戦略において設定した観光ボランティア育成のための研修会、ウォーキング等を開催して魅力発信の体制づくりへ繋げていく。また、新年度早々には観光推進の庁内プロジェクトを立ち上げたい。 常設のビジターセンター(観光案内所)の場所は検討中だが、スカウトジャンボリーやねんりんピック等の行事に合わせた臨時のビジターセンターで観光をPRできる場所を設置したい。

3 指定管理者制度の現状と問題点を問う。

論点	指定管理者制度が導入されてから、以前に比べて市民の要望に応えられているのか、その分析と検討状況を問う。
回答	利用者の要望を把握するやり方は、指定管理者によってアンケートであったり意見箱を置く等異なっている。今後、市によるアンケートの実施も実施し、指定管理者の実施するアンケートの作成にも市が関わって内容を充実する等の改善を図る。

	<p>モニタリングは、年度末だけだが回数を増やすなり、具体的な事案に対する対応を文書化する等やっていく。</p>
--	--